

<ご参考>

## ●ROMBAXとは

飛距離性能・操作性・方向性を高いレベルで実現した ROMBAX（ランバックス）。その特性を実現可能にした秘密は、「2軸平織りカーボン」と「3軸織物繊維」という2つの素材を組み合わせ、ゴルフのシャフトに応用した弊社独自の製法を開発した点です。

また、ROMBAX の名称は、「RHOMBUS」（英語・ひし形）と造語の「TRIAx」（TRI（英語・3つの）と AXIS（英語・軸）＝3つの軸）という ROMBAX を特徴づける2つの言葉から作られました。

## ●ROMBAXの開発経緯

ROMBAX の開発に関しては、弊社のシャフト・ラインナップの一つ、SPEEDER（スピードアー）が大きく関係しています。

3軸織物繊維の特徴による超高速のしなり戻りによりヘッドを走らせ、飛ばすことを最大限に追求した SPEEDER はシャフトブームを背景に、大ヒット製品となりました。しかしその一方で、評判を聞きつけて使用するゴルファーにとって、超高速でヘッドを走らせるという SPEEDER の長所が自身のスイングと合わない人もいたことも確かでした。

そこで、SPEEDER に使用した3軸織物繊維に、新たに“2軸平織りカーボン”を巻き込むことでシャフトのしなり幅を少なくし、ゆるやかに調整することで誕生したものが ROMBAX です。

## ●カーボン素材の説明

### < 2軸平織りカーボン >

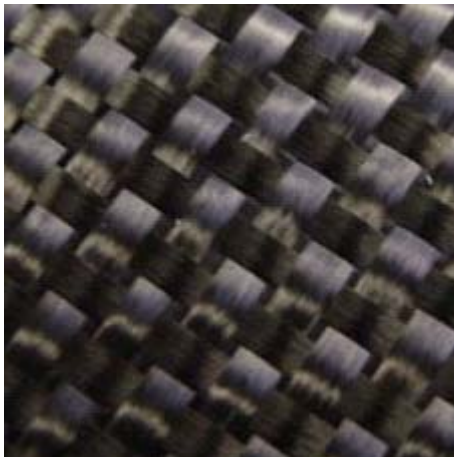
従来のカーボンシャフトはカーボンシートの繊維を樹脂で接着し、積層構造にして固めていました。しかし、この構造ではインパクト時の衝撃によって繊維間やシート層にズレを生じ、シャフトを歪ませることでヘッドのブレを作り出してしまうという大きな欠点がありました。

平織りカーボンは、その名前の通り、カーボンを織物にすることで、このシート層のズレをなくし、インパクト時のヘッドのブレを防ぐことを可能にしました。この結果、安定性が高まり、シャフトのしなり戻りに、極めて高い操作性を持たせることを実現しました。

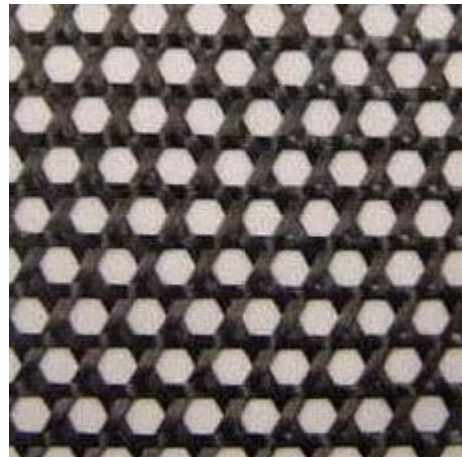
### < 3軸織物カーボン >

カーボンシートを横・斜め・斜め方向に正六角形状に編み上げたシートを採用することで、あらゆる方向への強度を飛躍的に高めることを可能としました。

この3軸織物カーボンはシャフトのしなり・ねじれ・つぶれを瞬時に元に戻す、極めて高い形状復元力を持ち、驚異的な反発力を生み出します。つまり、この超高速の形状復元力が、振り抜きのいい、しなやかなバネのようなしなり戻りを可能とし、この力によってヘッドを超高速で走らせ、大きな飛距離を実現しています。



2軸平織りカーボン



3軸織物カーボン

## <会社概要>

- 本社 : 東京都品川区西五反田 2-11-20 藤倉ビル
- 設立 : 1901 (明治 34) 年
- 代表者 : 代表取締役社長 中 光好
- 資本金 : 38 億 429 万円
- 年商 : 311 億 4600 万円 (2008 年 3 月期<連結>)
- 事業内容 : 各種工業用ゴム部品その他、空圧制御機器、除振台およびその周辺機器、印刷機材、電気・電子機器、救難救命具等産業資材、ゴルフ用カーボンシャフトの製造販売等様々な分野で幅広く事業を展開しています
- 従業員数 : 1,476 人 (2008 年 3 月現在<連結>)
- 関連会社 : 株式会社フジクラ (東証 1 部上場)  
藤倉化成株式会社 (東証 1 部上場)  
藤倉航装株式会社